

パワーアップ！下野谷遺跡 ～さらに身近な存在へ～

市では、南関東最大級「国史跡下野谷遺跡」の整備に取り組んできました。
今年度からは第2期西東京市文化財保存・活用計画に基づき、さらなる充実に向けた取組を進めていきます。

1 「第2期西東京市文化財保存・活用計画」がスタート

第2期西東京市文化財保存・活用計画（令和6年度～令和15年度）では、文化財を確実に保護しながら新たな価値の創造と魅力あるひと・まちづくりを地域全体で推進することとし、下野谷遺跡についても、人をつなぎまちづくりに活かしながら、その魅力を広く発信し未来へつないでいくことを目指していきます。

2 今年度の取組

今年度は、下野谷遺跡のガイダンス機能の強化及び市民協働の取組を促進していきます。

（1）解説板設置

竪穴式住居や土器溜まりといった展示物などについて、その特徴や内容を見やすく分かりやすく伝える解説板を設置します。

（2）掲示板設置

活動団体が企画・運営する事業やイベント等のお知らせの掲示や、団体同士の連携に活用するなど、下野谷遺跡の市民協働企画について一層の活性化を図ります。

（3）子どもたちの学び

学習テーマの中にも下野谷遺跡を取り入れ、身近な地域に存在する縄文の歴史と文化への学びと愛着を深められるよう取り組みます。「西東京ふるさと探究学習」での学び、また市の学芸員等が講師となる「まちなか先生」において、対象学年に応じた教え方で伝えていきます。

テーマ例：「縄文のムラ 下野谷遺跡を知ろう！」「『したのやいせき』のどんぐりアート」等

（4）季節のおまつりや文化財ウィーク等での各種イベントを実施

【問い合わせ先】教育部 社会教育課（TEL：042-420-2832）

＜解説板設置予定の竪穴式住居・土器溜まり＞



＜市民協働企画事業＞

